

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【公開番号】特開2001-72987(P2001-72987A)

【公開日】平成13年3月21日(2001.3.21)

【出願番号】特願平11-253614

【国際特許分類第7版】

C 10 M 105/04

F 16 C 19/16

F 16 C 29/04

F 16 C 29/06

F 16 C 31/06

F 16 C 33/66

// C 10 N 20:00

C 10 N 30:00

C 10 N 40:02

C 10 N 40:06

【F I】

C 10 M 105/04

F 16 C 19/16

F 16 C 29/04

F 16 C 29/06

F 16 C 31/06

F 16 C 33/66

A

F 16 C 33/66

Z

C 10 N 20:00

Z

C 10 N 30:00

E

C 10 N 40:02

C 10 N 40:06

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月6日(2004.4.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外方部材と、内方部材と、該外方部材と該内方部材との間に配設される転動体と、を備えた転動装置において、20における蒸気圧が $10^{-11}$  torr以下であるアルキル化シクロペンタンを主成分とする潤滑剤を、前記外方部材の前記転動体との接触面、前記内方部材の前記転動体との接触面、及び前記転動体の転動面の少なくとも一つに備えたことを特徴とする転動装置。

【請求項2】

前記潤滑剤は、厚さが0.1~10μmの被膜状であることを特徴とする請求項1に記載の転動装置。

【請求項3】

前記潤滑剤はグリースであることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の転動装置。